

サークル名

おりがみ“遊々”の会

サークルのアピールポイント

折り紙で楽しくふれ合えます

伝承折り紙をメインに、クリスマス飾りやキャラクターも折っています。折りながら話し合うことができるので、親子の楽しみにはぴったりです。



代表者
高山三千江さん

パパ・ママへのメッセージ

日本の伝統的な文化の折り紙をぜひ家庭で遊びに使ってほしい。一緒に折り紙で遊べば自然と会話が弾みます。

活動内容

- 折り紙の指導 (伝承折り紙、装飾用、遊び用など各種)

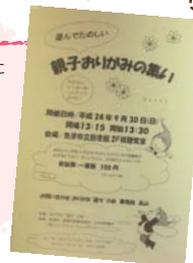
サークル情報

設立日	平成18年4月
代表者	高山三千江さん
活動日時	①第1、第3土曜日 ②第4金曜日
活動場所	①自然のもり(ショールーム) ②魚津市立図書館(相談の上県内各地)
会費	●参加費:活動内容により異なる ●スタッフ会費:無料
会員数	●スタッフ6名 ●参加者数:各活動により異なる

活動事例

チラシで多くの人に

広く知ってもらうために、チラシを作成し、図書館に置いてもらったり、市内の保育所・幼稚園に配布したりしています。



遊んでたのしい折り紙

飛び跳ねるカエルや、アクロバットホース、くるくるトンボなどの遊べる折り紙を折り、つくった折り紙で遊びます。



おりがみ歌遊び

カエルの歌のリズムに合わせて、カエルの絵の描かれた紙をひろげて、見えるカエルの数の変化を耳と目で楽しみます。リトミックを交えた折り紙です。



紙に慣れ親しむ

小さい子どもたちには、新聞紙をやぶったり、袋に入れてボールにしたりする遊びで、紙にふれ合ってもらいます。



サークルスタッフの声

きっかけ・良かったこと

- 水族館の企画展で、海の魚の世界を折り紙でつくることを手伝い、それを機に始めました。
- その後、児童センターに通う子どもに教え始め、小学校のクラブ活動にも指導に行きました。
- 作品が完成した時の参加者の笑顔や喜ぶ姿を見ると、私までうれしくなります。

活動を続ける工夫

- 折り紙の作品が出来上がったときの参加者の喜ぶ姿が、次の活動の原動力になります。
- 自分から活動内容を伝え、知ってもらうことが大切です。市の広報にも載せてもらいました。
- 活動しながら他の団体と出会い、その縁を活かしていくことが大事です。
- 日頃から色々な情報を得たり、要請があった場合は、できる限り参加するようにしています。

これからやってみたいこと

- 折り紙を使ったリトミックなど、折り紙とコラボレーションできる相手を見つけて新しい活動ができたら面白いと思います。

代表者 高山三千江さん



参加者の声

参加のきっかけ、良かったこと

- 図書館にきて、この会を知りました。最近、子どもが折り紙で遊ぶようになったのでいい機会だと思い参加しました。
- 家で子どもと2人きりであることが多く、親子で遊べる場があってうれしいです。
- 楽しかったです。時間が合えばまた参加したいと思います。

参加者 E.Hさん

